

# 読むことに困難をかかえる児童への支援

～タブレット端末とマルチメディアデージー教科書の利用をとおして～

## 1 再生アプリと製作ソフトウェアについて

iOS、Windows用  
DAISY再生アプリ



- **すぐにDAISYが使える**
  - > 「ももたろう」を予め収録。すぐにDAISYを体験できる
- **読みやすい**
  - > 「ピッタリ改行」表示で拡大/縮小しても読みやすい
  - > ふりがな表示のOn/Off はタップ1回
  - > 「ステップ再生」は自分のペースで読みやすい
- **使いやすい**
  - > 画面表示と再生速度を好みに合わせる「簡単設定アシスタント」
  - > 共有のiPadでも個々の子どもの設定が簡単
  - > 「直接ダウンロード」で簡単・安心取り込み

DAISY製作ソフトウェア

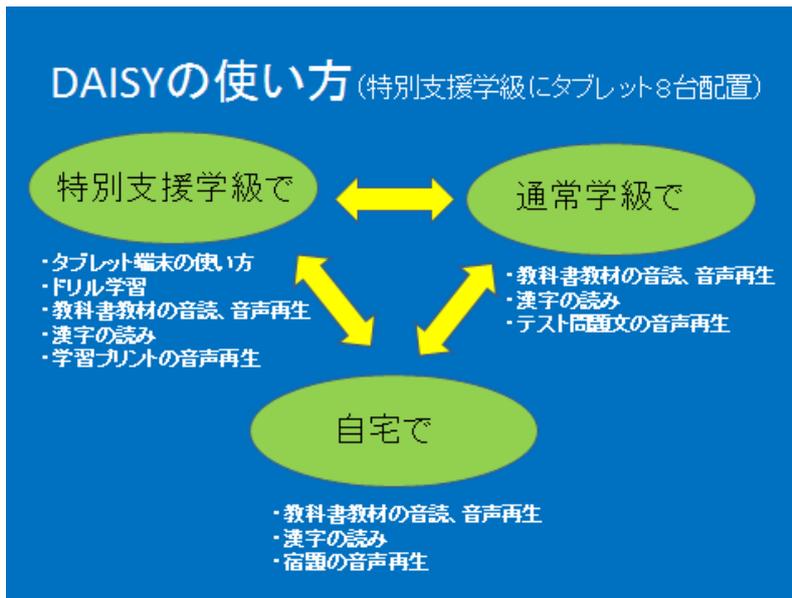
プレクストーク プロデューサー  
**PLEXITALK Producer**  
DAISY 製作は簡単3ステップ

- 1 テキストを取り込む
- 2 読み間違い修正等の編集
- 3 製本 (DAISY 自動生成)

- > 内蔵の音声合成で、**短時間**で製作できる
- > 自動ルビ振り機能で、**ルビ付き教材**がすぐできる
- > PC付属の音声合成で、**英語の読み上げ**もできる

価格：48,600円(税込)

## 2 神科小学校・丸子中央小学校の実践について



### デージー教科書利用者数

<上田市立神科小学校>

・平成27年度：24名(3.2%)

<上田市立丸子中央小学校>

・平成31年度：21名(5.0%)

(通常学級での利用児童：4名)

※(参考) 上田市内小中学校

平成28年度 117名

平成29年度 209名

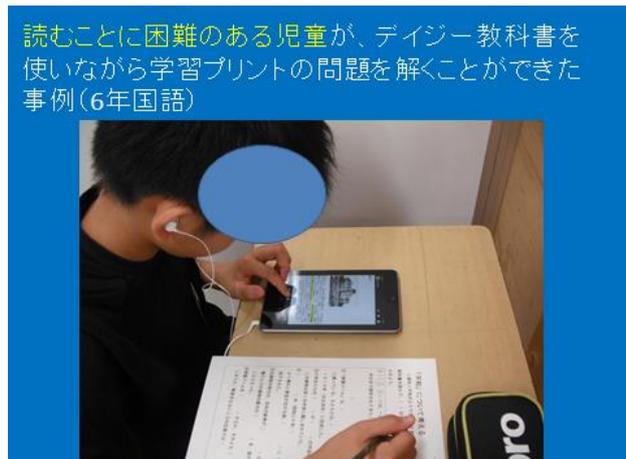
平成30年度 235名(1.9%)

・小学校 186名(2.3%)

・中学校 49名(1.2%)

### (事例1)

・「文章が長くて…」 「おれ、みんなと一緒に読めない(音読できない)から・・・」(6年A児)



**(事例2)**

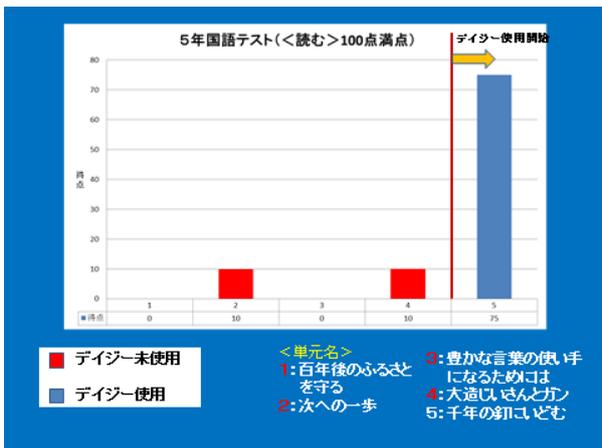
・「教科書もプリントの問題も読めない・・・」(5年 B児、C児)

読みに困難がある児童が、デジ教科書と学習プリントをDAISY化したものを併用した事例(タブレットを2台使用)

デジ教科書と問題文を2台のタブレット端末で再生しながら単元テストを受けた(デジ教科書がなかった時は、テストはいつも白紙だった)

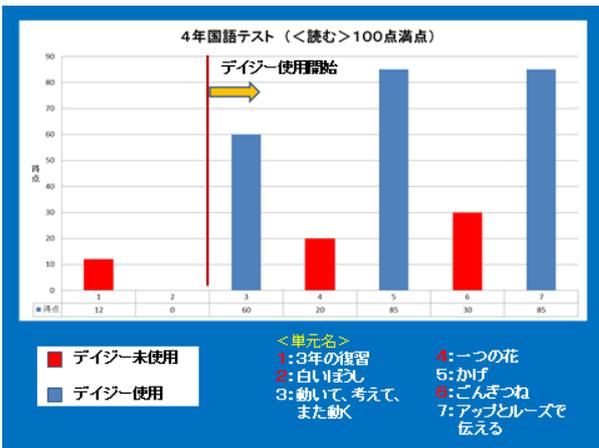
**(事例3)**

・「ぼく、漢字さえ読めればいいんです・・・」(5年 D児)



**(事例4)**

・「テスト? そんなもん破った」(4年 E児)



**(事例5)**

・「これ(デジ教科書とタブレット)があれば、〇年〇組で勉強できるのになあ…」(3年 F児)



**3 まとめ**

- ☆タブレット端末及びデジ教科書の利用は、読むことに困難をかかえる児童や注意・集中に困難な児童の学習に有効である。(総ふりがなテスト、ルビつき教材の利用とあわせて)
  - ⇒通常(原籍)学級の一斉指導の中で一緒に学習できる。(合理的配慮・インクルーシブ教育の視点)
- ☆タブレット端末およびデジ教科書・デジ教材の利用により「わかる・できる」が実現し、学習意欲及び学力が向上する。(主体的な学びを継続)